

活動報告レポート	ASKUL Kodomo Art Project
報告日	2015年5月27日
報告者	特定非営利活動法人 子供地球基金

■被災地の現状

キッズアースホーム東北（宮城県亘理町）にて、月に1回のアートワークショップ活動を行いました。

最初は未だ、白い画用紙に色を重ねる事しかできなかった子どもも、一枚の絵に集中して自分の世界を描き上げることが出来るようになりました。

キッズアースホームには、異なる小学校や幼稚園、保育園から子どもたちが集まっています。震災前や震災直後には同じ学校や施設に通っていた子どもたちが、今ではバラバラの場所に住み、それぞれの学校や施設に通っているため、キッズアースホームが子どもたちにとって、お友達と顔を合わせる唯一の場所となっています。

新しく参加してくれる子どもたちも増え、自己紹介をして、お友達の輪を広げています。以前は、お友達と同じ絵が描く子どもたちが多く見られましたが、現在はそれぞれが自分の描きたいものを、恥ずかしからずに表現することが出来るようになりました。

震災から4年が経過し、報道は震災の日以外はほとんど見られなくなり、支援も減りました。地元を離れ、引っ越しをする家族も多く、過疎化が進む中、地域を盛り上げようと、子どもたちを集めた催しや復興商店街などが盛んになっています。地元で根付いた支援が行える様、地域の方の声に耳を傾け、交流をしながら活動を行っています。

■今後の活動

7月20日には宮城県亘理町にて、わたりを考える会が主催している蛍まつりが開催されます。その運営のお手伝いと来場する子どもたちと絵を描くワークショップを行います。児童館の要請を受けて、宮城県亘理町の催しで子どもたちと絵を描くワークショップも予定するなど、引き続き地域のコミュニティーと連携し、多くの子どもたちと絵を描くワークショップを行います。

又、9月13日（日）にはツール・ド・東北 2015（宮城県石巻市）にて、子どもたちと絵を描くワークショップをアスクルのブースにて行う予定です。

キッズアースホーム東北では、子どもたちが自分を表現する場所として、引き続き定期的に絵を描くワークショップを行います。

子供地球基金はこれからも、キッズアースホーム東北での活動を続けながら、学校や施設、行政などの催しにも積極的に参加し、地域の子どもの支援に積極的に関わって参りたいと思います。

■2015年1月以降のアートワークショップの開催

1月17日（土）キッズアースホーム東北



2月28日（土）キッズアースホーム東北



3月28日(土) キッズアースホーム東北



4月11日(土) キッズアースホーム東北



5月16日(土) キッズアースホーム東北



項目	内訳
ネオクロス(キャンバス 12m)	¥12,181/1本×30本
ネオクロス(キャンバス 12m)	¥30780/1本×5本
クレヨン	¥630/1セット×300セット
色鉛筆	¥2,980/1セット×300セット
イベントカラー	¥1,050/1セット×300セット
白画用紙	¥30/1枚×500枚
色画用紙	¥55/1枚×300枚
紙コップ(絵の具用)	¥298×30セット
ビニールシート	¥2,940/5m×30本
大きな画用紙	¥105/枚×300枚
ポスターカラー(中字)	¥210/1本×100本
ポスターカラー(太字)	¥262/1本×100本
ポスターカラー(極太字)	¥525/1本×100本
白ペンキ	¥3580×10
ペイント刷毛 水性用	¥345/1本×100本
カラースプレー	¥494/1本×30本
筆	¥204×100本+¥343×100本+¥735×100本
折り紙	¥158/1セット×200セット
のり	¥81×100
はさみ	¥370×50
綿やフェルト等	¥20,988
ハンドソープ	¥208/袋×100袋
ポスター	¥25×500枚
タオル	¥108/3枚セット×100セット
ウェットティッシュ	¥425/1パック×100パック
ハンドソープ	¥208×100個
ポスター	¥25×500枚
交通費(ガソリン代、高速代)	¥198563
一輪車	¥15860×3台
その他、子どもたちの飲み物やおやつなど	